



【利用規則】

当ホテルでは、お客様に安全かつ快適にお過ごしいただくため、下記の通り利用規則を定めております。宿泊約款第10条に定めのあるとおり、その遵守にご協力くださいますようお願い申し上げます。この規則をお守りいただけない場合は宿泊約款第7条により、やむを得ずご宿泊またはホテル諸施設のご利用をお断り申し上げます。また、この規則を守られないことによって生じた事故については、当ホテルは責任を負いかねますので特にご留意くださるようお願い申し上げます。

■保安上お守りいただきたい事項■

- 1.ご宿泊登録者以外のご宿泊は固くお断りいたします。
- 2.ご訪問客との客室内でのご面会は当ホテルが認めた場合を除き、ご遠慮願います。ご面会はフロントロビーをご利用ください。
- 3.ご滞在中、お部屋から出られる際は施錠をご確認ください。(当館はオートロックになっております。)
- 4.お部屋に来訪者があった場合は、のぞき窓での確認、またはドアガードを使用して開扉ください。万一、不審者と思われる場合はフロントまでご連絡ください。
- 5.未成年のみでご宿泊の場合は、保護者の方の同意書をチェックイン時にご提出いただいております。また、中学生以下のお客様のみでご宿泊はお断りしています。

■火災予防上お守りいただきたい事項■

- 1.ご到着後直ちに客室入口ドアの内側に掲示してある避難経路図、及び各階の非常口をご確認ください。
- 2.客室内は全室禁煙となっております。喫煙の際は館内の決められた喫煙所をご利用ください。
- 3.客室内では火災の原因となるような行為はなさないでください。暖房用・炊事用等での火気及びアイロン等の持ち込みはご遠慮ください。なお、禁煙客室内で喫煙(電子タバコ含む)、及び吸殻等の持ちこみが確認された場合は寝具・カーテン・壁紙等のクリーニング費用その他補修等にかかる実費相当額を請求させていただきますので、ご了承ください。
- 4.館内設置の消防用設備等には、誤作動等防止・安全維持のためお手を触れないようお願いいたします。

■貴重品、お預かりものについて■

- 1.客室内に金庫、フロントロビーと大浴場前にはセーフティーボックスをご用意しております。安全のため、貴重品や現金などは金庫に保管いただくことをお勧めしております。但し、金庫をご使用に際しての施錠確認や安全確認についてはお客様個人の責任にてお願いしております。万一ご使用中に紛失、盗難事故が発生した場合でも、当ホテルでは一切の責任を負いませんのでご了承ください。
- 2.客室内金庫に入らない貴重品についてはフロントカウンターにてお預かりしております。お預けにならずに現金または貴重品を紛失、破損や盗難にあわれましても損害の賠償は致しかねますのでご了承ください。
- 3.腐敗、あるいは破損しやすいもの、または以下の物品のお預かりについては原則としてお預かりいたしかねます。
 - (1) 美術品・骨董品等価値が不明瞭な品物
 - (2) パソコンや携帯電話等の、情報記録装置を有する機器
 - (3) 顧客名簿等の、個人情報に関わる物品
- 4.お忘れ物・遺失物の処置は法令に基づきお取り扱い致します。お預かり品の保管期間は3カ月とし、期間経過後は不要なものとして処置させていただきます。

■お支払いについて■

- 1.ご利用料金は、通貨または当ホテルが認めた宿泊券・クレジットカード・QRコード決済等によりお支払いいただけます。旅行小切手(トラベラーズチェック)、個人小切手でのお支払い及び両替には応じかねますのでご了承ください。
- 2.ご滞在中、フロント係より勘定書の提示がございましたら、その都度お支払いをお願いいたします。
- 3.領収書はご予約単位にてご用意しておりますので、お部屋毎や個人毎でのお支払いをご希望される場合はお早めにフロントスタッフにお申しつけください。
- 4.ご予約の宿泊日数を変更される場合はあらかじめフロントにご連絡ください。ご延長の際はそれまでのご利用分のお支払いと、延長分の宿泊料金のお支払いをお願いいたします。
- 5.現金のお立替については一切お断りしております。
- 6.ホテルの諸施設、家具、備品、その他の物品の汚損、破損、紛失については、補修や購入に関わる実費を請求させていただきます。

■おやめいただきたい行為■

- 1.ホテル館内に他のお客様のご迷惑になるような下記の物品をお持ちになりなさいでください。
 - ①犬・猫・鳥類等の動物やペット類全般(盲導犬、介助犬、聴導犬はこの限りではありません)
 - ②火薬や揮発油類、その他発火や引火の危険性がある物
 - ③悪臭や強い匂いを発する物、害毒の恐れがある物
 - ④常識的な量をこえるお荷物や物品
 - ⑤法により所持が許可されていない鉄砲や刀剣、薬剤の類
 - ⑥その他ホテルが他のお客様のご迷惑になると判断した物
- 2.客室は宿泊以外の目的でご使用にならないでください。
- 3.館内の諸設備及び諸物品についてのお断り。
 - ①その目的以外の用途で使用にならないでください。
 - ②ホテルの外への持ち出しはしないでください。
 - ③所定の場所から移動したり、加工したりしないでください。
- 4.当ホテルに許可なく客室やロビーを営業行為目的で使用することはなさないでください。
- 5.ホテル館内及び敷地内で許可なく宣伝広告物の配布や、物品・サービスの販売をするような行為はなさないでください。
- 6.ホテル内で賭博や風紀・治安を乱すような行為、他のお客様へ迷惑や不快感を与えるような行為はおやめください。
- 7.ホテル外からの飲食物等のご注文やお持ち込みはご遠慮ください。
- 8.館内で撮影された写真や動画を許可なく営業上の目的で公になさることは、法的措置の対象となる場合があります。
- 9.廊下やロビーに所持品を放置することはご遠慮ください。ホテルの外観を損傷する物品を窓に掲げることはなさないでください。
- 10.緊急事態ややむを得ない事情が発生しない限り、ホテル内の従業員専用エリア・非常階段・屋上・機械室等のお客様用以外の施設には立ち入らないでください。
- 11.「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」(平成4年3月1日施行)による指定暴力団、反社会的団体、暴力及び過激行動団体、及びその構成員の当ホテルのご利用はご遠慮いただきます。(予約後、あるいはご利用中にその事実が判明した場合には、その時点でご利用をお断りいたします。)
- 12.暴力、恐喝、脅迫、威圧的な不当要求、面会の強要及びこれに類する行為が認められた場合、直ちに当ホテル利用はご遠慮いただきます。また、かつて同様な行為をされた方についてもご遠慮いただきます。
- 13.当ホテルを利用する方が心身衰弱、薬品等による自己喪失など、ご自身の安全確保が困難であったり、他のお客様に危険や、恐怖感を及ぼす恐れがあると認められるときは、直ちにご利用をお断りいたします。